

# ラポートかわら版

2022年1月号

西部在宅障害者福祉センター

重症心身障害者デイケア ラポートたるみ



新年、明けましておめでとうございます。

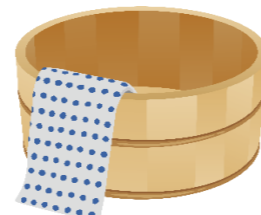
「新年明けましておめでとうございます」と顔を合わせて挨拶をする時、自然と笑顔になっていることに気づきます。お互いが顔を見合わせ笑顔でその始まりをお祝いしていることに心が温まり、幸せな気持ちにもなっています。

皆さまそれぞれの思いで1年を締めくくり、始まりをお祝いしているのだと思います。

2022年、皆さまが元気に来所される日を心待ちにしています。その時にあらためて「新年明けましておめでとうございます」とあいさつを交わしたいと思います。

これからも感染症対策は続けながらも、温かく楽しい時間を過ごすことのできる場所であり続けたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

センター長 田村 徳隆



12月！冬の寒さに打ち勝つためにデイケア各グループでは足浴を行いました。温かいお湯に足をつけ、入浴剤のいい香りのなかでホッと一息つきリラックス・・・足浴後は足のマッサージ！皆さん気持ち良さそうな表情をされていました！

生活支援員 ○



## クリスマス会



恒例のクリスマス会が12月20日（月）に開催され、多くの利用者の方が参加されました。理事長ご夫妻も参加され、クリスマスについてのお話をいただきました。

今年のプログラムは、午前中は劇団「みくすじゅうす」のミュージカルです。山に住む鬼と人間の間に生まれた友情を題材にしたものです。なんと30分の大掛かりなもので、泣いたり、笑ったり、歌あり、踊りありと、多目的室は熱気に包まれてミュージカルは終了しました。

午後からのプログラムは、職員による出し物です。

最初はハンドベル「きよしこの夜」、トーンチャイム「ホール・ニュー・ワールド（映画 アラジンより）」の演奏です。静寂の中、優しい音色がプレールームを満たしました。

二つ目は「ペープサート」です。紙人形・背景・そり・雪だるまなどすべてが職員の手作りです。紙人形を動かしながら、セリフを話し15分もの劇を演じました。多くの拍手を浴びながら終了しました。

三つめは「手品」です。利用者からハンカチを預かり、布にくるんでしまうと・・・ハンカチは消えてしまいました。利用者の方の驚いた表情と心配そうな表情（後でハンカチはお返ししました）。また、手錠をした職員が、箱の中からあっという間に消えてしまう大掛かりな手品も披露してくれました。

最後にサンタクロースが登場し、利用者の皆さんにスノードームとクッキーのプレゼントが渡されました。楽しい時間は瞬く間に過ぎてしまいます。短い時間でしたが楽しいクリスマス会でした。

クリスマス会係 M



1月 活動予定

1月14日(金) 成人式

